

手口を知って詐欺の被害を防ぎましょう!



令和2年中の神奈川県内における特殊詐欺の被害は

1,772件（前年比-1,021件）

約33億4,100万円（前年比-20億5,100万円）

と令和元年よりは減少していますが、今年になっても犯人からのだましの電話は県内の全域で掛かってきています。被害に遭わないよう特殊詐欺の手口をもう一度確認しておきましょう。県内で被害の多い順に説明します。

- 預貯金詐欺・キャッシュカード詐欺盗（1,080件の被害、全体の約60.9%）
言葉巧みに暗証番号を聞き出し、だまし取ったキャッシュカードを使って現金を引き出す手口で、特殊詐欺全体の約6割を占めています。
- ※ 預貯金詐欺（549件の被害、全体の約31.0%）
警察官、デパートや家電量販店の店員、役所の職員などをかたって「詐欺の犯人を捕まえたらあなたの名前の入った名簿が出てきた」「あなた名義のカードを使って高額な買い物をしている人がいる」「医療費の還付金があります。口座のある銀行を教えてください」と電話があり、その後、別の者が銀行協会や金融庁などをかたって連絡してきて
「カードを悪用されないよう警察で預かります」
「個人情報が出てくるのでカードの交換手続きが必要です」
「カードが古いので新しくする必要があります」
などと理由をつけ、手続きに必要なだと言葉巧みに暗証番号を聞き出し、回収役の犯人が自宅まで来てカードをだまし取っていきます。
- ※ キャッシュカード詐欺盗（531件の被害、全体の約30.0%）
回収役の犯人がキャッシュカードを受け取りに来るところまでは預貯金詐欺と一緒ですが、こちらの手口は、理由をつけてカードを預かるのではなく、自宅に来た犯人が
「新しいカードが届くまで、古いカードをこの封筒に入れて保管して下さい」
と言って犯人が用意してきた封筒にカードを入れさせ、
「封筒を封印するので印鑑を持ってきてください」
と理由をつけて被害者をもその場から離れさせた隙に、用意していた何の関係もない別のカードを入れた封筒とすり替えて印鑑を押させ、被害者のカードを持って行ったとわからないようにして盗む手口です。
封筒に入れさせてすり替えるのではなく、目の前でカードにハサミで切れ込みを入れ、「使えなくなりましたから。」と安心させてカードを持ち去る手口もあります。

警察や銀行関係者が暗証番号を聞くことは絶対にありません。
「カードを預かります」「封筒に入れて封印します」は詐欺です。
「暗証番号は教えない」「キャッシュカードは渡さない」

- オレオレ詐欺（414件の被害、全体の約23.4%）
息子や孫などを装い、「鞆をなくした。」「会社の書類を間違っ
てしまった。」「会社のお金を使い込んだ。」「事故を起こして逃げたら
捕まった。」などの理由をつけて現金を用意させ、上司や同僚などを装
う犯人が現金を取りに来る手口です。

電話でお金の話が出たら、慌てずに、まずは身近な人に相談しましょう。

- 還付金詐欺（135件の被害、全体の約7.8%）
役所などの職員をかたり、「医療費の払い戻しがあります。」「保険料
の還付があります。」などと言ってATMに行かせ、携帯電話で指示し
ながら機械を操作させてお金を犯人の口座に振り込ませる手口です。

自分でATMを操作しても振り込みを受けることは出来ません。 お金が振り込まれるのは相手が手続きした時だけです。

- 架空請求詐欺（111件の被害、全体の約6.3%）
携帯電話のメール等を利用し、「有料サイト登録料金未納」などを名
目にコンビニ等で電子マネーを購入させ、裏面の番号を聞き出したり、
収納代行により支払わせる手口です。
また、パソコンを操作中に突然「ウイルスに感染した」や「登録完了」
などとメッセージが表示され、電話やメールで連絡するとウイルス除去
費用や登録解除費用などの名目で電子マネーを購入して支払うよう指示
される手口もあります。

承諾・同意のない契約は無効です。一方的に通知して来ても支払い義務はありません。 訴訟などと言われても慌てずに冷静に対応してください。

- 融資保証詐欺（19件の被害、全体の約1.1%）
融資に関するメールやFAX等が届き、申し込みをすると「審査は通
ったが保障料が必要です。」などと言って現金を振り込ませる手口です。

お金を貸してもらうのに、こちらがお金を払うのは おかしいですね、振り込む前によく考えましょう

中区4警察署 刑法犯認知件数（令和3年1月末・暫定値）

	認知総数		特殊詐欺		ひったくり		空き巣		置き引き		オートバイ盗		自転車盗	
	本年	前年比	本年	前年比	本年	前年比	本年	前年比	本年	前年比	本年	前年比	本年	前年比
加賀町署	28	-11	0	±0	0	±0	0	-1	0	-21	0	±0	1	-1
山手署	14	-14	0	±0	0	-1	0	-8	0	-13	1	+1	3	-3
伊勢佐木署	72	+14	1	±0	0	-1	0	±0	0	-4	1	+1	14	+3
横浜水上署	0	-7	0	±0	0	±0	0	±0	0	-21	0	±0	0	±0
4署合計	114	-18	1	±0	0	-2	0	-9	0	-9	2	+2	18	-1

中区4警察署 人身交通事故発生状況（令和3年1月末・暫定値）

	発生件数		死者数		高齢者関係		子供関係		二輪車事故		自転車事故	
	本年	前年比	本年	前年比	本年	前年比	本年	前年比	本年	前年比	本年	前年比
4署合計	49	11	0	±0	14	-1	3	3	10	1	16	9

※高齢者関係とは65歳以上の者が、子供関係とは中学生以下の者が関わった事故の件数です。